

# 詐欺電話対策機器 無料で貸し出し

消費生活センター/Tel.683-0999

## 特殊詐欺の被害が過去最多 多くは自宅の電話から

還付金詐欺や架空請求など特殊詐欺の被害が市内で増えています。令和5年の被害は107件で過去最多。被害額は約1億8,000万円でした。

被害の多くが自宅固定電話への着信から発生していることから、市では詐欺電話対策機器（以下、機器）を無料で貸し出します。

## アナウンス機能などで 特殊詐欺を抑制

電話機に機器をつなぐだけで、アナウンスと録音の機能が使えます。



## 固定電話への対策で さまざまな手口に効果

特殊詐欺では、巧妙な手口で金をだまし取ろうとします。

機器を設置することで効果的に被害を防げます。



### 事例① 医療費を還付

市役所の職員を名乗る人物から「2カ月前に医療費の還付のお知らせを送ったが、回答がなかったため、電話している。申込期限は過ぎているが、今ならぎりぎり手続きが間に合う」とせかされ、ATMへ誘導される手口です。

### 事例② 通信料が未納

自動音声で「通信料の未納があるため、法的処置を取る」という電話。指示された番号を押すとオペレーターにつながり、お金を振り込むよう誘導される手口です。

### 事例③ カード保護のため

クレジットカードが不正に使われたとの電話の後、銀行員を名乗る人物が自宅を訪問。カードを保護するため、暗証番号を一緒に封筒に入れ、割り印するよう迫ってくる。はんこを取りに行く際に封筒がすり替えられる手口です。



## 機器280台を抽選で貸し出し

対象 65歳以上

申込 8/1(木)~30(金)に HP 窓 郵 で

(所定の様式あり、家族などによる代理申請可)

※1世帯1台。過去に市から同種の機器の貸し出しを受けた人、同一世帯の人は対象外

## 機器の特徴

### ①発信者に警告メッセージ

会話を録音する旨のメッセージが自動で流れます

### ②会話を録音

録音を自動で開始。電話を切ると録音が停止します

### ③取り付け工事不要

電話機と機器を付属の電話線でつなげるだけ。工事不要です

※電話機に迷惑電話防止機能が備わっている場合、機器の設置は不要 (ID 100175)

## 今すぐできる対策も

固定電話の機能を使うことで、すぐにできる効果的な対策があります。

- 在宅時も留守番電話に設定しましょう
- ナンバーディスプレイ※を使って信頼できる番号だけに応答しましょう

※NTT西日本では、70歳以上は申請で月額利用料が無料

知らない番号には出ない、かけ直さない。お金の話が出たら、電話を切って消費生活センターなどにご相談ください

